川内たかゆき後援会便り

元気 みなぎる通信

2023 春号

川内たかゆき後援会

〒889-1802　宮崎県都城市山之口町花木 2253-6

TEL・FAX：0986（77）5298

《議員生活１０年目もしっかりと取り組んでまいります！》

陽春の候、皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃より、川内たかゆき並びに後援会に対して多大なるご指導、ご支援を賜り、誠にありがとうございます。

令和も早いもので５年になります。昨年は２７５３票をいただき３期目当選を果たすことができました。２年間の任期で副議長の大役も賜り日々精進しております。この一年間は、議会に対する市民の皆様方の厳しいご意見や議員による飲酒運転事故が起こるなど、慙愧に堪えない事もおこり憤りを感じることもありました。市民の皆様との信頼回復と、愛するに郷土を元気みなぎるまちにするため、より一層、走り、動き、伺ってまいります！

引き続きのご指導、ご支援を宜しくお願い致します。

都城市議会議員　川内賢幸

080-5602-4463（本人直通）

使って下さい！川内たかゆき！！

皆様の困りごと、疑問に思っていること、要望等お気軽にお問い合わせください ☺

【令和５年度一般会計予算成立】

２月 22 日から３月 22 日まで、３月議会が開会されました。本議会では、令和５年度の一般会計予算として **968.5 億円**（前年比 3.4％増）が計上され、昨年度を上まわる過去最大の予算となりました。、令和５年度予算では「**保育料の完全無料化**」を筆頭に、１０年後の人口増加へ向けた政策が大きな柱になっています。また、これまで同様、本市が持つ３つの宝「農林畜産業の振興」「地の利の拡大」「人間力あふれる子どもたちの育成」を輝かせる事業など、本市の未来飛躍に向けた予算編成となっています。

特に「人口増加政策」については、**「保育料完全無料化」「中学生まで医療費完全無料」「移住応援給付金」**といった国・県の制度を超える事業が展開され、未来飛躍に向け本気の取組が出されています。

◎山之口駅整備事業

国民スポーツ大会に向けて、まちの玄関口となる山之口駅等をリニューアル。県立陸上競技場へとつながる、駅前市道の歩道等も整備されます。令和５年度はいよいよ山之口駅（観光交流センター）の整備にとりかかります。懸案だった歩道橋に代わるバリアフリー対策も目途がつきました。事業完了は令和７年度。

▲現在の駅前の様子

◀整備イメージ

（画像は三股駅）

◀バリアフリーイメージ

◎新「道の駅都城」ﾌﾟﾚｵｰﾌﾟﾝへ

道の駅都城を、防災道の駅・物産振興拠点施設「ニクル」として大幅にﾘﾆｭｰｱﾙ。物産振興と交流人口の拡大による地域活性を目指します。プレオープンは４月２２日㈯。直売所、レストラン、イベント広場、肉カフェ、焼酎カフェ、屋内遊具、観光協会など。

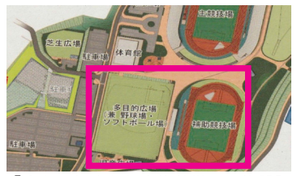
【屋根付き広場の様子】

【新道の駅の全景】

◎県立陸上競技場着々

令和９年（2027 年）開催予定の国民スポーツ大会・障がい者スポーツ大会に向けて建設中の県立陸上競技場。メインの第１種競技上の建設が着々と進んでいます。令和５年度は、市が管理する第３種競技場と多目的広場の整備が始まります。施設全体の完成は令和７年度（２０２５年）。

【県立陸上競技場施設全景】



【令和５年度から本格整備の２施設】

▲１種競技場完成イメージ

【最近の活動報告】

【早朝の辻立ち】

【消防団活動：畔焼き警戒】

【相談・要望に対する現場調査 】

【どんぐり 1000 年の森をつくる会活動】

【山之口総合センター開所式】

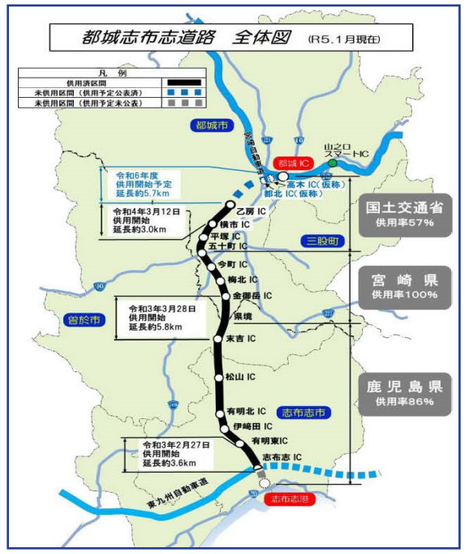
【朝の通学見守り】

【和牛子牛・乳牛子牛セリ】

【高校生との意見交換会 】

【小さな親切運動定例会】

【延岡市政施行９０周年式典：副議長出席】

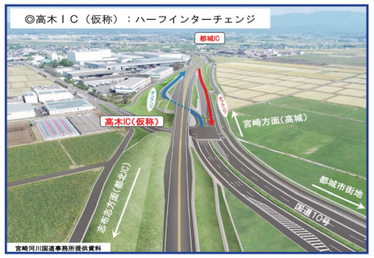


◎地の利の拡大（都城志布志道路）

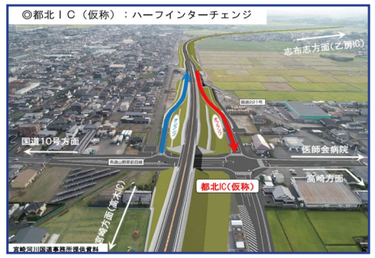
令和６年度に都城ＩＣまで開通見込み！！

都城志布志道路は総延長 44 ｋｍの高規格道路（無料）です。全線開通すれば、都城～志布志が 70 分から 40 分に短縮されます。

開通率は８割となっており、**令和６年度には（乙房 IC ～都城ＩＣ：5.7 ｋｍ）が供用開始予定。**これにより本市の区間は全て開通することになります。



【都城 IC 付近の完成イメージ】



【都北 IC 付近の完成イメージ】

2020 年１２月に取組んだ請願がようやく事業化

２０２０年 12 月議会では、請願の紹介議員の一人として取組みました。取組んだのは、国の指定難病である「網膜色素変性症」についてものでした。「網膜色素変性症」は、網膜に異常をきたす遺伝性・進行性の病気であり国の指定難病となっている病気。市内には当時 63 名患者がおられ、県内では 600 名程度の患者さんがいることがわかっています。確実に進行を止める治療等は確立されておらず、失明する場合もあります。症状として視野狭窄や夜盲などが見られる進行性の病です。

請願内容は

①視覚障がい者へ移動支援について、１、２級以外の等級の患者にもタクシー券交付

②暗所での視界確保を補助する暗所視支援眼鏡の助成。１台 40 万円と高額のため福祉用具「日常生活用具」の給付対象に。

結果、①については従来通りとなりましたが、**②「暗所視支援眼鏡」については、令和５年度より「日常生活用具給付事業に追加」**となりました。請願可決から年月が経過してしまいましたが、何とか事業化が叶いましたので、少しでも患者さんのプラスになれば幸いです。

民間スーパー閉店による激変緩和に取り組んでいます

令和５年３月３１日をもって、山之口で長年親しまれてきた民間スーパーが閉店となりました。２月中旬に情報が入り、すぐさま自治公民館連絡協議会会長、商工会長、市長等へ情報を共有し、４月からの買い物困難者支援策を念頭に行動を始めました。

自治公民館連絡協議会、商工会、まちづくり協議会の３団体はそれぞれに連携を図り、当該スーパーとの意見交換を行うとともに、要望書を提出されています。あわせて３月３日山之口総合支所において、スーパーとの意見交換の情報を踏まえて、３団体並びに都城市商工観光部長、地域振興部長、山之口総合支所担当課へ話し合いの段取りを行い、地元選出の３議員同席のもとで、心配される懸念事項などの情報共有を行いました。そこでの意見を基に、３月９日に市長、副市長を始めとする担当部長ら立会いの下、買い物困難者支援並びに山之口の活性化に向けた陳情を市長に直接行いました。

その後、スーパー利用者に対しアンケートを行い、その結果をもとに当面の対応について市の方針が決まり４月４日㈫に情報提供がありました。抜本的な解決につながる、市独自対応ではありませんが、民間事業者と連携しての取り組み内容を紹介する形で情報の案内がありました。引き続き、課題の解決に向けてしっかり取り組んでい参ります。

≪地域の皆様にお知らせする対応≫

①スーパーパシオが、激変緩和策として予約による配達サービスを実施

配達先：パシオ山之口跡地に１日２回（11 時、16 時）。電話予約：36-5320

②グリーンコープ生活協同組合による移動販売

各地域で実施している買い物支援カーの販売エリアに、閉店スーパー周辺地域を追加。詳細が決まり次第、対象エリアに案内配布。

③路線バス、乗り合いバスの利用案内。

宮崎交通　➡　２６９号線三股夢池経由西都城行の時刻表をお知らせ。６５歳以上は、敬老特別乗車券で１乗車１００円で利用可能。

高城地域乗合いバス　➡　山之口駅・山之口総合支所　⇔　高城総合支所・高城下町　月・木運行（祝日の除く）。月 1000 円乗り放題定期券あり。

◎人口減少対策へ本気の取組！

１０年後の人口増加に向けて、３つの《完全無料化》を実施。

❶保育料の完全無料化！

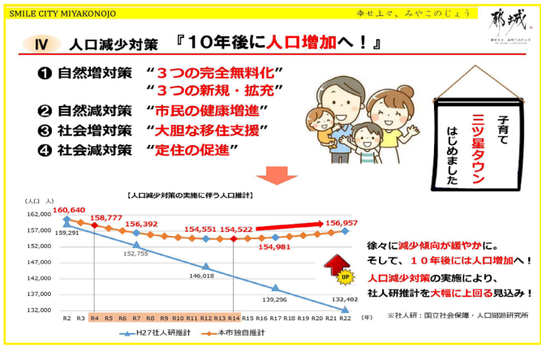
所得制限なくすべての子どもの保育料完全無料化。

❷中学生までの医療費を完全無料化！

中学校卒業までの「通院」「入院」「調剤」をすべて無料化。

❸妊産婦健康診査費用の完全無料化！

妊産婦が受診する健康診査の完全無料化。



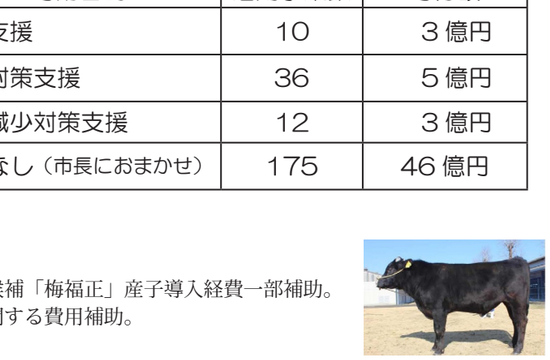
さらに、社会増対策として《大胆な移住支援》を実施。

都城市に転入する前に都城市移住・定住サポートセンターに移住相談登録をした方で、転入直前の１年以上、都城広域定住自立圏を構成する三股町、曽於市、志布志市以外の市区町村に在住し、令和５年４月１日以降に転入した方。※転勤により転入された方、新卒採用者は、この給付金の対象とはなりません。

【単身】１００万円

【世帯】２００万円

志和池、庄内、西岳、中郷、山之口、高城、山田、高崎地区は、１００万円上乗せ！



都城市移住・定住サポートセンター　TEL ０９８６－２３－２５４２

◎ふるさと納税活用事業

令和４年度（４月～ 12 月）の寄付額：**１７７億円**。（令和３年度は１４６億円で全国第２位。）

当初予算では１４１億円、３９６事業に活用。残金約３６億円は、今後の補正予算で活用予定。

寄附目的	活用事業数	寄付額	寄附目的	活用事業数	寄付額
子ども支援	113	85 億円	長寿支援	10	３億円
まちづくり支援	6	6.5 億円	災害対策支援	36	５億円
環境支援	21	10 億円	人口減少対策支援	12	３億円
スポーツ・文化振興支援	23	4.8 億円	指定なし（市長におまかせ）	175	46 億円

◎農林畜産業の推進（主な事業）

≪都城産宮崎牛生産基盤整備事業（拡充）≫

次世代を担う新規種雄牛を都城から造成する事を目的に、新規種雄牛候補「梅福正」産子導入経費一部補助。
このほか、一貫経営移行に伴う経費の一部補助や堆肥舎、牛舎整備に関する費用補助。

≪６次産業化推進事業≫

①都城メンチプロジェクト推進事業。昔から地域で親しまれてきたメンチカツを「都城メンチ」として市内外へ発信するとともに、販路拡大を図る。

②物産セールス強化事業として、市内で製造された加工品を大都市圏へ積極的に売り込み販路拡大につなげる。

≪持続可能な森林づくり事業≫

再造林費用の一部支援を行うことで未植栽地の再造林を促し、森林のもつ多面的機能を推進し、林業の持続的発展を推進。

≪造林スタートアップ事業≫

森林整備をより一層推進するため、造林用機械・機材購入費及びリース代の一部支援。

【ラジコン式下刈り機】

≪林業労働安全支援事業≫

林業に従事する一人親方などで構成する団体に対して、労働災害補償保険や林業退職金共済制度の掛金、安全装備品等の購入費の一部支援。

◎人間力あふれる子どもたちの育成

≪学校における医療的ケア児支援事業≫

医療的ケアが必要な児童生徒に対し、訪問看護ステーションと連携して看護師配置。

≪生理の貧困対策≫

女子トイレの個室や共用スペースに生理用品を配置します。

≪宇宙産業啓発推進事業≫

世界的な成長分野として注目を集めている宇宙分野は、衛星データの利活用などデジタル技術と密接に関係する分野です。
学生向けの衛星データ活用教室や事業者向け宇宙産業活用セミナーなどを実施。